

社会資本総合整備計画の事後評価について
「神戸港における総合的な海岸保全施設の整備（重点計画）」

本事業は、神戸港全体の海岸保全施設の整備や老朽化対策を進め、効率的な維持管理を行うことで、高潮が発生した際に、浸水被害を軽減させることで人命・財産等を防護し、安心・安全な市民生活の確保を図ることを目的としています。

本計画は、令和2年から令和3年を目標年次としており、防潮堤・防潮鉄扉等に対する適切な改良により津波に対する防護機能を高め、防災面積の拡大と防災対策の簡素化を着実に進捗させました。

本事業の事後評価に関して、その結果を事後評価書にまとめ、国土交通省に提出するとともに神戸市ホームページで公表します。